

第5回Y-SDGs

(株)ヨコレイが昇格

区内では11者が認証済

持続可能な17の開発目標「SDGs」の達成に向けて活動している企業などを市が認証する制度

「Y-SDGs」の第5回認証事業者、全71者がこのほど発表された。保土ヶ谷区内からは、既に「スタンダード」の認証を取得していた株ヨコレイ(新井町・有井清代表

取締役)がより上位にあたる「スーパーア」の認証を取得した。

市独自の認証制度であるY-SDGsでは、企業や団体のSDGs達成に向けた取り組みを「環境」「社会」「ガバナンス」「地域」の4分野・30項目で評価。取組状況に応じて、スプリム、

スーパーア、スタンダードの順に3つの区分で認証する。今回は65者が新たに認証を受け、既に認証取得済みの6者がランクアップした。

(株)ヨコレイの有井清代表は「前回の認証取得時にまだまだ自社に欠けていた視念に気づかされた。ハラスメントや情報セキュリティなどの対策や研修を新たに実施したことが、今回の上位認証に繋がった」と話した。区内では、これまでに

11事業者がY-SDGsの認証を取得している。認証済の事業者は以下の通り(順不同)。

▽スーパーア

昭和建設株式会社/古河電池株式会社/株式会社ヨコレイ

▽スタンダード

NPO法人ぎんがむら/有限会社ぎんがむらRIV総合研究所/株式会社ワ

ンスレッド/克蘭コー

ヨー株式会社/株式会社

ケイ・ワイ/有限会社板

津農園/株式会社金原/

千葉エンジニアリング有

限会社

